

みてやっぺ!

社会福祉協議会 新事務局長挨拶

東日本大震災・原子力第一発電所の事故により避難を余儀なくされ、応急仮設住宅・借り上げ住宅での避難生活が長引き、精神的疲れが増してきています。被災者の皆さんお疲れ様でございます。多くの方からの支援物資・義援金、激励をいただき感謝をしております。

震災後の社会福祉協議会(社協)は、ビックパレットふくしまでの業務から平成24年2月15日のおだがいさまセンターの開所と併せて、富田町の応急仮設住宅敷地内に事務所を移設して、被災者の生活支援相談等の新たな取り組みを展開しています。業務を進めるうえでは、関係機関等と社協職員(おだがいさまセンター)が連携しながら地域住民の支え合い体制の生活復興支援を基本に努力をしてまいります。

富岡町社会福祉協議会
事務局長 松本哲郎

47号 2012.4.23発行

発行 おだがいさまセンター
運営 富岡町社会福祉協議会
連絡先 024-935-3332



富岡町社会福祉協議会事務局職員紹介

主幹 佐藤浩一

庶務会計及び社協全般の事業統括を担当しています。社協は、町民の皆様の側により添う支援を展開しています。今後ともご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

チーフ生活支援相談員 佐藤寿子

三春応急仮設住宅を担当しています。避難され一年が過ぎ、まだまだ先の見えない生活となっております。皆さんに明るい笑顔が戻るように支援していきたいと思います。

生活支援相談員 根本秋子

安達太良応急仮設住宅を担当しています。帰宅できる日まで一緒にがんばっていきましょう。

生活支援相談員 松野愛

富田町若宮前応急仮設住宅を担当しています。「向う3軒両隣」ちょっと気にしてみませんか!!わが家にともにもどれることを信じ頑張ります。

生活支援相談員 木谷畠満美

南1丁目(ビックパレット)応急仮設住宅を担当しています。笑顔で頑張りますのでよろしくお願いします。

事務職員 坂元幸江

4月より富岡町社協事務職員として、お仕事させて頂く事になりました。いろいろと教えていただきながら頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

南1丁目で足湯

4月12日(土)、南一丁目応急仮設住宅集会所でFUKUSHIMA足湯隊による足湯が行われました。この日は「喫茶つつじ」の中での足湯でしたので、集会所の中はとてもにぎわっていました。また、南一丁目での足湯は久しぶりだったので、みなさん楽しみに待っていました。

足湯を体験された方々は「気持ちいいね」や「温かいね」など足湯の魅力を肌で感じているようでした。住民の方々と足湯隊のメンバーとの会話もとても弾んでおり、笑顔が絶えなく「また来てね」「また喋りたい」など、足湯隊のメンバーも住民の方々との交流の時間を楽しんでいました。

今後もFUKUSHIMA足湯隊のみなさんにご協力いただきながら、みなさんの所にお邪魔して、足湯を体験していただけるように活動していきたいと思います。お近くで足湯をする時は、ぜひ来てくださいね!





楽しんで作り物をするみなさん

郡山婦人会編み物教室

4月12日(木)、緑ヶ丘仮設住宅にて郡山婦人会の皆さんによる編み物教室が開催されました。

今回はベストの制作を行い、2種類のデザインから各自が好きな方を選んで作りました。婦人会の方々が、ご自分で作られたベストを実際に着たり、持ってきて見せてくれたので、作り上げていくイメージもわきやすかったのではないでしょうか。郡山市婦人会の皆さんにはビッグバレット避難所のころからご支援いただき、緑ヶ丘仮設でも何度か編み物教室を行っていただいたということもあって、参加者のみなさんと郡山市内の情報を交わしたり、冗談を言って笑ったり、終始和やかな雰囲気の中で充実した時間が過ごせました。制作途中のベストは各自が持ち帰り自宅にてできるところまで編みすすめ仕上げていくという事でした。世界で1つのオリジナルベスト、完成が楽しみですね。郡山婦人会のみなさんいつもありがとうございます。

社交ダンス教室が始まりました！



佐々木先生(左から3人目)のやさしい指導で楽しく踊るみなさん

4月17日(火)、「おだがいさまセンター」で社交ダンス教室が行われました。これから毎週火曜日に開催される教室で、この日が第一回目の開催となりました。ダンスを教えて下さっているのは、ヒゲ先生こと佐々木先生。「足が2本あれば簡単にできるよ♪」などと冗談を交えながら優しくみなさんに指導されました。今後、12月のクリスマスダンスパーティー開催を目指し練習していくとのことでした。途中からの参加も大歓迎ということで、興味のある方は一緒に体を動かして楽しみましょう！

社交ダンス教室

日時：毎週火曜日午後4時～午後6時

場所：おだがいさまセンター

参加費：無料

※床の関係でシュー

ズはご利用になれ

ませんのでご了承く

ださい。

富岡に行ってきました

4月16日(月)、おだがいさまセンターの職員

は、福祉センターの諸整理などのため、企業帰宅として富岡に行つきました。富岡に入ると3・11、あの日から時間が止まつたまま…。1年経っても富岡町はいまだに復興していない、数多くの傷跡が深く残ったままの現状でした…。

しかし、被災地にも春はやってきます。色々な事があつても植物たちは力強く生きています。桜も芽を吹きだし始めました。「主(あるじ)はいなくても桜は咲くんだね。」「見てくれる人は居なくても花は咲くんだね。」というあるスタッフの心に沁みる言葉に同

行したスタッフも涙を浮かべていました。その言葉通り植物は誰もいない町に生き生きと咲いており、自然の「今を生きよう！」と言う息吹を感じました。でもいつか富岡へ帰つてあの桜やつづじをみなさんと見られる日を想い、改めて「今」と言う時を生きていこうと思いました。



静けさの中に咲き誇る富岡の桜・つづじ・水仙

おだがいさまセンター（富岡町生活復興支援センター）

運営 富岡町社会福祉協議会 場所 郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅内)

電話 024-935-3332 FAX 024-935-3334

ブログ <http://odagaisama.com/>

ツイッター <http://twitter.com/odagaisama>

制作 バズ・クリエイターズ

QRコードはこちら



ブログ ツイッター